



古典で学ぶ家族療法 理論編

「家族療法の基礎理論：創始者と主要なアプローチ」

本ワークショップは、家族療法の古典的な書籍をもとに、家族療法の基礎的な理論について学ぶものです。家族療法・システムズアプローチは、マスターセラピストやその優れた臨床技術が取り上げられることがありますが、そのベースとしてシステム論などの認識論、サイバネティクス、コミュニケーション論などがあります。そのため、これらの理論を押さえることが必要と思われます。しかし、頭では分かっている、なかなか古典的な書籍を手に取り学ぶ、というのは難しいかもしれません。

今回は、リン・ホフマン著「家族療法の基礎理論：創始者と主要なアプローチ（旧書名：システムと進化 家族療法の基礎理論）」を取り上げることとしました。家族療法の歴史的な展開、その理論背景、各アプローチのポイントなどを一冊にまとめた本書は、やや難解ではあるものの、家族療法の基礎理論を知るのに有益な一冊です。講師からの解釈やまとめを提示しつつ、ディスカッションやQ&Aによって、理解を深めていければと考えています。

もし書籍が手に入らない場合にはご相談の連絡をください。参加者のみなさまと、古典に向き合い、あらためて家族療法を知り、今後に活かす機会になればと考えています。

◇WSの内容（予定）◇

- ☆家族療法以前：ベイトソン、家族の問題の見方など
- ☆家族パラダイムの概念、三者関係、拘束性
- ☆家族療法と創始者：黎明期のアプローチ
- ☆さまざまな家族のアプローチ：歴史的、生態的、構造的、戦略的



◇参加条件：対人援助職で臨床実践を行っている方、それに準じる方

◇日時：2025年10月26日（日曜日） 10：00～16：00

◇会場・方法：zoomによるオンラインで実施

◇講師：中野真也（国際医療福祉大学 / 日本家族療法学会 理事/認定スーパーヴァイザー）

◇参加費：5000円 ◇定員 20名

◇申込み方法：下記メールアドレスに、①お名前、②ご所属、③職種、④これまでのシステムズアプローチや家族療法などの研修・学習経験（なくても可）、を明記の上、お申込みください

shinrigijyutukenkyukai15@yahoo.co.jp

注1：参加費は事前振込となります。申込後に振込口座をお知らせいたします

注2：当方の都合による中止以外は参加費の返金は致しません。予めご了承ください



☆オンライン開催にあたっての注意事項☆

ワークショップに参加するにあたり、守秘義務と個人情報の保護について十分に理解し、以下の項目を遵守してください。申し込みをされたことによって、了承したものと見なします。

1. ワークショップ中に知りえた個人情報および参加にあたっての必要な情報(zoomのURL、ID、パスワード等)を、第三者(SNS等を含む)に漏洩しないこと。
2. 録画・録音・撮影を行わないこと。
3. ウィルス対策がなされている端末の使用および、不特定多数の者が利用可能な公衆無線LANを使用しないこと。
4. 参加にあたり、第三者が同席および視聴をしないこと。
5. 参加にあたり、表示される氏名を申し込み時のものにすること。
6. ワークショップ中は、講師やスタッフの指示に従うこと。
7. 事前申し込みでの参加のみとし、参加費の振込期限は4月18日(木)までとなります。ご参加が確認できた方にのみ、スーパーヴィジョンを受けるにあたっての要望について講師からメールを送り、WS前の準備作業についてやりとりさせていただきます(お振込がない場合にはキャンセル扱いになります)。